

本人確認証の提示について



DHLエクスプレスの安全対策

- 国交省の飛行機テロ対策についての指導に準じ、発送人の本人確認を行わせていただきます。
- DHLアカウントのご利用以外で、サービスポイントから発送されるお客様につきましては、本人確認証の提示をお願いいたします。
- 令和3年12月1日より、確認証をご提示いただけない場合は、発送を受付できませんのでご注意ください。
- 確認証は、氏名と現住所が記載された証明写真付きの運転免許証、パスポート（住所記載済み）、マイナンバーカード、在留カード・特別永住者証明書のいずれか（現在有効なものに限る）とさせていただきます。
- 非書類を発送される場合は、「荷物の内容に関する確認書」をご記入ください。
- なお、荷物の持参人の方と発送人が異なる場合は、以下の対応をお願いいたします。
 - 持参者の本人確認証をご提示いただき、送り状の顧客番号欄の下にあるリファレンス欄に持参者のお名前をご記入ください。
 - 「荷物の内容に関する確認書」は持参者の情報をご記入いただきます。
- ご不明の点は、DHLカスタマーサービス0120-39-2580までお問い合わせください。

本人確認に関するQ&A

Q: 本人確認はどうして必要ですか。

A: 国土交通省による飛行機テロ対策の指導に準じて荷物の受付時に本人確認証をご提示いただきます。

Q: 本人確認証として使えるものは何ですか。

A: 本人確認証は、氏名と現住所が記載された証明写真付きの運転免許証、パスポート（住所記載済み）、マイナンバーカード、在留カード・特別永住者証明書のいずれか（現在有効なものに限る）とさせていただきます。

Q: 本人確認証で何を確認しますか。

A: 本人確認証では、名前と現住所を確認させていただきます。

Q: 発送人の代理で持ち込みました。または、会社の荷物を発送します。本人確認はどのような対応になりますか。

A: 代理人が持ち込んだ場合は、送り状のShipper's Reference欄に代理人の名前をフルネームで記入してください。代理人がご自身の本人確認証を呈示の上、非書類（ボックス）を発送の場合、「荷物の内容に関する確認書」は、代理人の情報を記入いただきます。

Q: 本人確認証がない場合は、受け付けてもらえますか。

A: 2021年12月1日以降は、本人確認証がない場合、発送をお受けできません。それまでは、次回のご利用時には、本人確認証を持参いただけるとの条件で荷物を受け付けることとします。

Q: 証明写真付きの本人確認証がない場合は、どうすれば良いですか。

A: 本人確認証を新たにご用意いただくか、代理人の方に発送の受付をご依頼ください。学生の場合は、写真付きの学生証をご利用いただけます。ただし、現住所の確認として、過去2か月以内に受け取った以下のものを2種類をご用意ください。

クレジット会社からの書類

公共料金の書類（ガス水道電気）

電話会社からの書類

インターネットプロバイダーからの書類

（世帯主宛ての書類でも名字が合致していることを確認）

Q: 同じ店舗で継続利用しています。発送の度に本人確認証の提示が必要ですか。

A: 住所移転等の可能性があるため、お手数ですが、発送の度に本人確認証の提示をお願いします。

Q: 本人確認証の必要性は、書類を送る場合でも同じですか。

A: 書類の場合でも本人確認証をご提示ください。

Q: 記入した「荷物の内容に関する確認」はどのように処理されますか。

A: DHLが送り状と同様に、保存管理します。

Q: アカウントホルダーのサービスポイント持ち込みでは本人確認証が必要ですか。

A: アカウントホルダーがサービスポイントに荷物を持ち込む場合は、アカウント開設時に登録情報を確認しているため、本人確認証の提示は不要です。